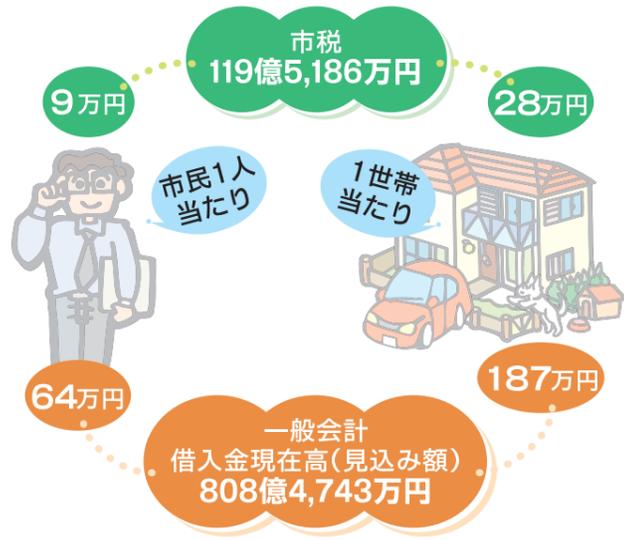
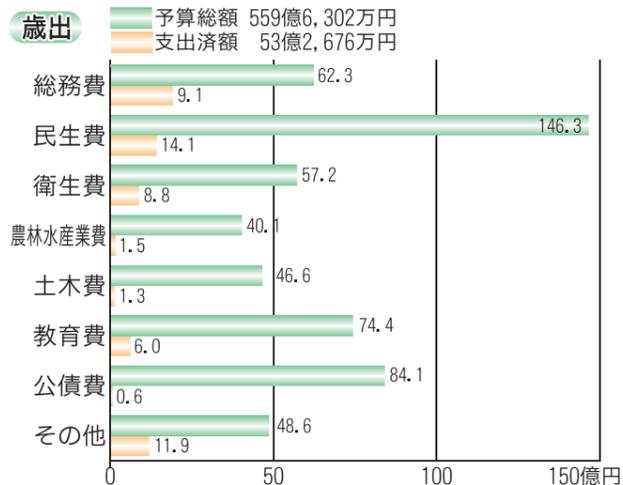
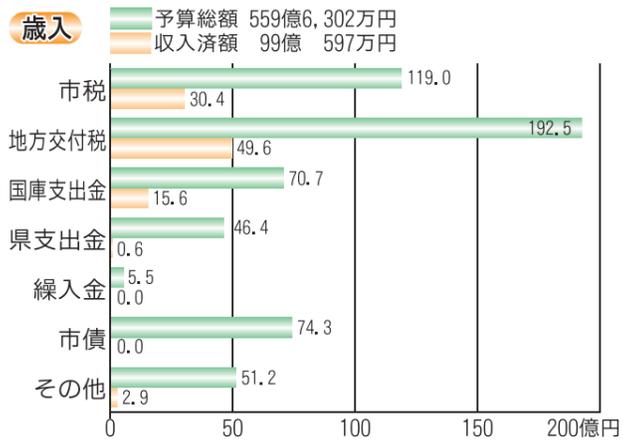


市税、借入金の市民の負担状況



22年度一般会計予算の執行状況

(5月31日現在)



■問い合わせ先 本庁財政課財政係 (内線322324)

定資産税、たばこ税などの合計額は119億5186万円、借入金現在高(一般会計)は808億4743万円です。これを1世帯当たり、市民1人当りに直すと左図のようになります(22年3月31日現在の人口12万6814人、4万3151世帯で計算)。

借入金は、長期にわたって使用される公共施設などを整備するためのものです。返済を長期間に分割することで、世代間の負担の公平性を保ち、財政負担の年度間調整を行っています。

22年度の収入支出は

22年度一般会計の歳入歳出予算額は、当初予算で507億8590万円でしたが、子ども手当等の創設に伴う事業の組み替えや緊急雇用対策事業を行うために3月議会で13億7128万円を増額補正したことや、さらに繰越明許費などが確定したことにより、559億6302万円となりました。5月31日現在の収入支出の状況は、左のグラフのとおりです。

財政用語解説

- 地方交付税…全国の市町村が一定水準の行政サービスを提供できるように、国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金…市が特定の事業を行った場合に、国や県から支出される補助金など
- 繰入金…歳入の不足などを補うために、基金(市の貯金)などから一般会計に繰り入れるお金
- 市債…公共施設の整備や財源不足を補うための長期の借入金
- 総務費…税務、戸籍事務などに使われるお金
- 民生費…福祉、医療などに使われるお金
- 衛生費…ごみ処理や環境対策、保健事業などに使われるお金
- 公債費…市債の返済のために使われるお金
- 繰越明許費…何らかの事情でその年度内に事業が完了しない場合、特別に翌年度1年間に限り繰り越して使用できる経費

財政状況の公表

平成22年3月31日現在の財政状況を公表します。財政状況は年2回公表し、市の財政がどのように運営されているかを市民の皆さんにお知らせするものです。

財政の「今」を公表

平成22年度の当初予算は、広報おしゆう3月号でお知らせしていますので、今回は21年度の収入支出、市有財産、市債の状況などを説明します。詳細は本庁財政課、各総合支所総務企画課、市ホームページで公表していますので、そちらをご覧ください。

今回お知らせする財政状況は、現金の未収や未払いの整理を行

平成21年度一般会計、特別会計収入支出の状況

(22年3月31日現在、単位：万円)

区分	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	614億4,833	511億2,714	476億6,038
国民健康保険事業	122億1,096	103億2,962	112億2,474
国民健康保険直営診療施設事業	10億4,986	5億7,133	9億7,486
老人保健	4,246	679	4,214
後期高齢者医療保険	9億7,233	6億8,653	8億6,883
特別会計	83億4,787	64億3,942	76億8,107
介護サービス事業	3億5,688	2億2,372	3億3,580
簡易水道事業	13億9,801	7億7,270	10億7,112
下水道事業	46億391	21億2,147	44億580
農業集落排水事業	18億6,687	5億8,044	16億5,483
浄化槽事業	3億6,033	1億1,506	3億1,906
バス事業	9,308	3,542	8,464
米里財産区	477	473	118
合計	927億5,566	730億1,437	763億2,445

うための出納整理期間、4月1日から5月31日までの分を含まないため、最終的な21年度決算額ではありません。決算額は確定後にあらためてお知らせする予定です。

市民の皆さんには、市財政を

市税と借入金の状況

22年3月31日現在の市税収入(個人市民税、法人市民税、固

理解する資料としてご利用ください。

市有財産の状況

